

DEPARTMENT OF PEDIATRICS, TSUKIYAMA HOSPITAL

月山病院小児科

住所 〒640-8269 和歌山市小松原通り1-3 電話 073-423-2300 FAX 073-423-4000
 E-mail tsuki423@oregano.ocn.ne.jp
 ホームページ http://www4.ocn.ne.jp/~tsuki-hp/ (~はチルダ `=キボ` `ト` の@の上の `をshiftで変換)
 携帯 http://paa.jp/t/107401/ (アイチケツト共通)

月山病院小児科では子供達に有益な情報をお知らせするために月一回院内報を発行しております

吐き下し(この頃の話を含め)

今年は十月下旬現在和歌山市で吐き下し(ウイルス性腸炎)が流行しています。最近の話も含め吐き下しについてお話しします。

吐き下しにはどんな原因があるの?
ノロウイルス

近頃聞くことが多くなった吐き下しの原因ウイルスの一つです。ノロウイルスは以前は小型球形ウイルスなどと呼ばれていたものが名称が変わったもので、新種のウイルスではありません。集団発生することも多く、中毒の原因となることもあり、和歌山市でも集団発生が確認されています。検査は便や吐物から可能ですが、日数がかかるうえ保険も使えないため特殊な事情がないかぎり基本的には行っておりません。(集団発生では保健所が検査を行います)ですから一般医療機関では症状からノロウイルスであろうとしかいえません。通常、症状は初期に嘔吐が強いものの長続きせず数日以内に軽快し下痢は強くありません。次のロタウイルスに比べ症状は軽いことが多いようです。

ロタウイルスは以前から冬に流行する吐き下しの原因として有名です。ロタウイルスの場合、嘔吐から始まり下痢が出現してきます。下痢は泥様から水様で白っぽく、バスタル状となり、回数はひどくなると二十回以上となることもあります。期間も長く、場合によっては回復まで2週間以上かかる場合もあり、おなかの風邪では最も気を付けなければいけません。便で検査が可能であり、十分程度で結果がわかります。結果によって特別な治療があるわけではないのですが経過の予想ができるので症状が長引く場合は便を持参して調べてもらうようにしましょう。

アデノウイルス
アデノウイルスも以前から吐き下しの原因として有名ですが、症状や経過はロタウイルスの軽いものといっています。このウイルスも便から検査が可能です。

吐き下しはどのようにしますか?
嘔吐は突然はじまり、下痢から始まる場合もありますが、ほとんどの場合、数時間前まで通常どおり食べていたのに、突然吐きはじめ顔色が悪くなり周囲を驚かせます。熱がある場合もありますが、ほとんどは平熱です。嘔吐は数時間(2-3時間)持続することが多く、その後下痢が始まると吐くことは少なくなっていくきます。下痢は原因ウイルスにもよりますが数週間続くこともあります。

治療は?
特効薬はなく自然に治ることを待ちます。その間の水分摂取が重要で、吐気が強い場合は無理に水分を与えず、吐気が収まるまで待ちます。2-3時間吐気がなくなれば少量ずつ(50ml程度)何回かにわけて水分を与えて下さい、与えるものはスポーツ飲料やお茶がよく、食欲があっても固形物や甘いものは症状が強くなるため与えないほうがいいでしょう。水分が長時間(6時間以上)が目安とれていなかったり、くったりしている場合は注射から水分を補充します、脱水の程度が強い場合は入院が必要ですよ。

お薬は?
吐き気止めの座薬や整腸剤を処方しますが、あくまで補助的なものです。

下痢止めは使わないの?
お尻もただれてきますし下痢を止めて欲しいとよくいわれます。しかし下痢を止めてしまうとウイルスがお腹から出ていなくなるためかえって病気が長引くとされています。基本的には使用しません。

お風呂は?
長時間入浴すると気分が悪くなったりしますが、くったりしている時、熱が高い時以外はお尻だけでも洗うようにしてあげてください。

予防は?
吐き下しは便に排出されたウイルスによって移ります、家族(お父さん、お母さんにも)に感染することも多いので手洗いをきっちりおこないましょう。またトイレのノブや取っ手などを消毒することも予防効果が高いとされています。

月山病院小児科からのお知らせ

- 11月23日(金=勤労感謝の日)は 9-12時で時間外対応させていただきます。

インフルエンザについて

十月下旬現在、和歌山市でインフルエンザの患者さんが発生しています。神奈川県や沖縄でも流行があり、正式な報告ではないものでもこの5年間で最も早いペースと思われる。このまま流行していくのかどうかはわかりませんが、以下の点にご注意下さい。

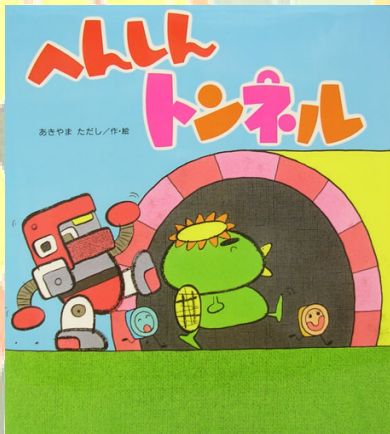
- 1 予防接種を早期にすませるようにする。
- 2 保育所、幼稚園、学校などの感染情報に注意する。
- 3 熱がでた場合、頭痛や関節痛などの症状が同時にないか注意しそれらの症状がある場合には検査を考慮する。

当院でのインフルエンザの予防接種について

当院では十月末現在インフルエンザの予防接種の予約を行っています。ワクチンの数量上、規定の数に達しだい予約を打ち切らせていただきます。ご迷惑をおかけしますがご了承下さい。



今月の顔
こうへい君
緊張してるなあ



当院小児科スタッフによる絵本の紹介です。お声をかけていただければうれしいです。書評:トンネルをくぐると"あれれ!?" 何にへんしんしたのかな?絶対はまることばあそび絵本です。 by 嶋本